

令和 6 年 7 月 3 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度 から 令和 7 年度	
会社名	株式会社 八光建設	
住所	〒 3 8 9 - 0 4 0 6 長野県東御市八重原 2 7 6 4 番地 4	
代表者名	鳴澤 嘉光	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署		
担当者名	鳴澤 嘉光	
連絡先	TEL	0 2 6 8 - 6 7 - 2 8 2 1
	FAX	0 2 6 8 - 6 7 - 2 9 8 0
	電子メールアドレス	hatiko.yoshi@y5.dion.ne.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

既に取り組んでいる、エコアクション 2 1 環境経営方針及び長野県 SDGs 達成に向けた経営方針で『出来る事を出来る限りやり続ける』をそれぞれ基本方針に掲げています。今回もこれを合言葉に取り組みます。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R6 年度目標値	R5 年度実績値	R4 年度実績値	R3 年度実績値
総排出量の推移 ($t \cdot kg \cdot m^3$)	200.00	215.98	233.62	1,241.19
リサイクル量の推移 ($t \cdot kg \cdot m^3$)	199.00	215.98	232.90	1,239.47
売上高の推移 (円)	70,000,000	50,424,000	93,607,000	135,562,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

弊社の産業廃棄物排出は、受注時の発生が全てです。まずは適正に処理が行われる様に排出事業者として責任を持ちます。そして、再生資源化への取り組みに重点を置き、全社員がリサイクルへの意識を高め、循環型社会への環境教育を実施します。

又、抑制にも心掛け在庫資材の管理等にて『必要以上に求めない（在庫を置かない』を実践します。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R6年度目標値	R5年度実績値	R4年度実績値	R3年度実績値
砕石（RC40-0）	100	100	100	100
再生アスコン	100	100	100	100
全体	100	100	100	100